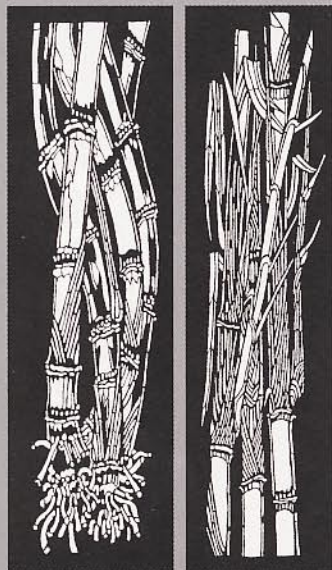


《沖縄の一月(さとうきび畑)》二曲一双方屏風 2001年 清流会蔵

長尾紀壽展

型染 祀りから沖縄へ

Nagao Norihisa, Stencil Dyeing Works Exhibition



《型紙・ウージ》2001年 作家蔵

長尾紀壽さんの型染は、人柄が滲み出ています。沖縄が好きで、沖縄の人が好きで、沖縄の風土が好きで、沖縄に棲んで、沖縄の植物を染めています。畑で鳥ラッキョを育てています。ラッキョを採ってくると、上に鱈節をふり、醤油をかけて出してくれます。パッション・フルーツもたくさんつくっています。今年は30本も植えたから、何百箇もの果実が採れることでしょう。パッション・フルーツのジュースが、どんなにうまいか、筆舌に尽くしがたいのであります。長尾紀壽さんの型染からは、ラッキョの匂いはしないけれど、パッション・フルーツの香りがただよってくるのですよ。

型染／版画／絵本作家 田島征彦

作家略歴

長尾紀壽(ながおのりひさ)

1940年 岡山に生まれる。
1964年 京都市立美術大学(現・京都市立芸術大学)工芸学科卒業
1966年 京都市立美術大学専攻科修了、美鈴工芸株式会社(服地加工)設立参画、1995年退社。
1995年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部教授就任。
2006年 沖縄県立芸術大学美術工芸学部教授退官。現在沖縄在住。

個展

2000年 「長尾紀壽」展(岡山シンフォニーホール、岡山)
2005年 「沖縄県立芸術大学退任記念展」(沖縄県立芸術大学附属図書・芸術資料館、那覇市民ギャラリー、沖縄)
2009年 「長尾紀壽」展(ギャラリーヒルゲート、京都)

団体展・グループ展

1964年 新匠工芸会展初入選 以降毎年出品
1994年 「現代の型染展 くりかえすパターン」出品(東京国立近代美術館工芸館、東京)
1995年 「現代・京都の工芸展」(京都文化博物館、京都)
2001年 「京都の工芸 in エディンバラ展」(エディンバラ市シティーアートセンター、エディンバラ)

2003年 「前進する工芸」(広島市民交流プラザ、広島、田辺市立美術館、和歌山)
2007年 「テキスタイルの未来形」(沖縄県立芸術大学・那覇市民ギャラリー、沖縄)
「祭りを染める 長尾紀壽・田島征彦二人展」(染・清流館、京都)
2008年 「沖縄・タイ国際交流美術展」(沖縄、タイ)
2009年 「長尾紀壽・武田浪 作品展」(ばるあーと、京都)
2010年 「長尾紀壽・武田浪 作品展」(リウボウ美術サロン、沖縄)
2011年 「伊砂利彦追善展 反復のリズム・集約の美」(染・清流館、京都)

受賞歴

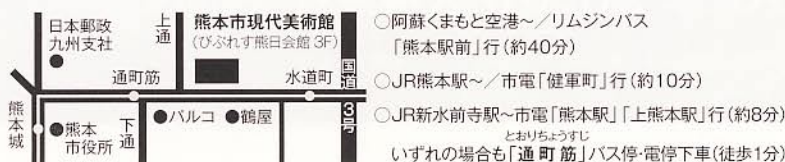
1991年 第47回新匠工芸会展にて稲垣賞受賞。(以降95年、03年受賞)
1994年 「全国公募 染・アート展」にて優秀賞受賞。
1998年 第50回京展にて市長賞受賞。

作品所蔵館:

東京国立近代美術館、沖縄県立美術館・博物館、染・清流館
新匠工芸会会員、京都工芸美術作家協会会員、民族芸術学会会員

会期中のイベント

アーティストトーク 日時 / 9月24日(土) 14:00~ 場所 / ホームギャラリー 入場無料



美術館は交通アクセスの良い熊本市街地中心部にありますので、できるだけ公共機関をご利用ください。

〒860-0845 熊本市上通町2番3号ぶびれす熊日会館3階 Tel.096-278-7500 Fax.096-359-7892 www.camk.or.jp
Contemporary Art Museum, Kumamoto 2-3 Kamitori-chi, 860-0845, Kumamoto, JAPAN

CAMK
CONTEMPORARY ART MUSEUM, KUMAMOTO

CAMK(キャンク)は熊本市現代美術館の愛称です。

熊本市現代美術館